

住宅用火災(煙式)・CO警報器

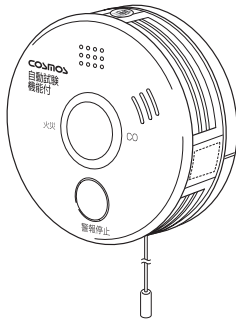
自動試験機能付 一般財団法人 日本ガス機器検査協会検査合格品

型式名 SC-285E

取扱説明書 [保証書付]

このたびは、住宅用火災(煙式)・CO警報器(以下、警報器という)をお取り付けいただきありがとうございます。ご使用になる前に、この取扱説明書を最後までお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。なお、万一、本書を紛失されたときは、販売店にお問い合わせください。

- 消防法で定める住宅用防災警報器として設置できます。
- この警報器は消防法に規定された「自動火災報知設備」には代用できません。
- この警報器は火災による煙や不完全燃焼による一酸化炭素(以下COという)を検知して音声で警報を発する機能を持っていますが、火災や不完全燃焼によるCOの発生を未然に防止する装置ではありません。火災やCOの発生などによる損害については、責任を負いかねますのでご了承ください。
- この警報器は、換気扇などにより煙が吸引され、煙感知部の煙が一定濃度以上にならないときや、CO検知部にCOが到達しないときは、警報機能が働きます。
- お取り付けいただいた部屋、廊下などの部分的な検知になります。万一の火災やCOの発生に対してより効果を発揮させるためには、必要に応じて複数の場所にお取り付けいただくことをおすすめいたします。
- この警報器にガス漏れ検知機能はありません。



新コスモス電機株式会社

本 社 ■ 〒532-0036 大阪市淀川区三津屋中2-5-4 TEL(06)6308-2310
東 京 支 店 ■ 〒105-0013 東京都港区浜松町2-6-2(浜松町262ビル3F) TEL(03)5403-2707
札幌営業所 ■ 〒060-0005 札幌市中央区北五条西6-2-2(札幌センタービル20F) TEL(011)231-1101
仙台営業所 ■ 〒983-0852 仙台市宮城野区堀崎4-12-7(ティエスビルディング4F) TEL(022)295-6061
新潟営業所 ■ 〒950-0916 新潟市中央区米山3-1(ファースト米山201) TEL(025)365-1390
静岡営業所 ■ 〒420-0851 静岡市葵区東金町11-7(三井生命静岡駅前ビル2F) TEL(054)255-1301
西 京 支 店 ■ 〒532-0036 大阪市淀川区三津屋中2-5-4 TEL(06)6308-2310
西 部 支 店 ■ 〒461-0004 名古屋市中区栄3-15-31(千種第2ビル5F) TEL(052)933-1890
北 陸 支 店 ■ 〒920-0065 金沢市二ツ屋町8-1(オーパージュスフルビル2F) TEL(076)234-5611
岡山営業所 ■ 〒712-8051 倉敷市中区2-8-22(岡一ビル1F) TEL(086)456-5200
広島営業所 ■ 〒732-0827 広島市南区松島町2-16(広島稲荷町第一生命ビル6F) TEL(082)568-2800
九州営業所 ■ 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東3-1-1(NORITZビル5F) TEL(092)431-1881

C285ECT_07_

保証書

本書はお取り付け日から下記期間中に故障が発生した場合に、本書記載の内容で無料による修理をお約束するものです。

警報器型式 SC-285E

保証期間 お取り付け日から5年間

お取り付け日	年	月	日
お客さま	お名前		様
	電 話 ()		-
販売店	住所・店名		
	電 話 ()		-

(販売店さまで必ず各欄に記入して、お渡しください)

新コスモス電機株式会社

TEL (06) 6308-2310 (代)

(裏面をご覧ください)

1. 安全上のご注意

必ず行う

ご使用前に必ずお読みいただき、お客さまや他の人々への危害や損害を未然に防止するために、必ずお守りください。

注意事項は、誤った取り扱いによる危害や損害の程度を、以下の表示で区分しています。

危険

警告

注意

必ず行う

「一般的な禁止」事項を示しています。

「分解禁止」事項を示しています。

「水ぬれ禁止」事項を示しています。

「必ず行う」事項を示しています。

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

2. 各部のなまえとはたらき

必ず行う

「一般的な禁止」

「分解禁止」

「水ぬれ禁止」

「必ず行う」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

3. 警報器のお知らせ機能について

必ず行う

「一般的な禁止」

「分解禁止」

「水ぬれ禁止」

「必ず行う」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

4. 警報音が鳴ったときの処置のしかた

必ず行う

「一般的な禁止」

「分解禁止」

「水ぬれ禁止」

「必ず行う」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

5. 警報器の交換時期について

必ず行う

「一般的な禁止」

「分解禁止」

「水ぬれ禁止」

「必ず行う」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

6. 黄(CO警報)ランプ

必ず行う

「一般的な禁止」

「分解禁止」

「水ぬれ禁止」

「必ず行う」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

7. ドアや窓を開けて換気する。

必ず行う

「一般的な禁止」

「分解禁止」

「水ぬれ禁止」

「必ず行う」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

8. 原因を調べる。

必ず行う

「一般的な禁止」

「分解禁止」

「水ぬれ禁止」

「必ず行う」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

「危険」

処置をしても、警報音が鳴りやまないときは

おねがい

- たびたび警報音が鳴るときは、燃焼機器（ファンヒーター、ストーブなど）の点検を受けてください。

販売店まで連絡する。





4

火災や不完全燃焼以外で警報音が鳴ったときの処置のしかた

火災以外の煙で火災警報音が鳴ったとき

〈火災警報音を止めたいとき〉

スイッチを操作してください。警報音が停止します。

※ 警報器周囲の煙が一定濃度以下になっていない場合は、5分後に再び火災警報を発します。

- # 1

ドアや窓を開け、しばらく換気を続ける。
- # 2

警報器周囲の煙が一定濃度以下になると、警報音が停止する。

CO以外の空気の汚れて、黄ランプが点灯したりCO警報音が鳴ったとき

〈CO 警報音を止めたいとき〉

スイッチを操作してください。注意報（黄ランプが5秒ごとに1回、スライド点灯）の警報音のみ1分間停止します。警報（黄ランプがスライド点灯）では警報音が停止しません。

※ 警報器周囲のCOが規定濃度以下になっていない場合は、1分後に再びCO警報を発します。それ以降は、スイッチを操作しても警報音は停止しません。

- # 1

ドアや窓を開け、しばらく換気を続ける。
- # 2

警報器周囲のCOが規定濃度以下になると、黄ランプの点灯や警報音が停止する。

警報音が鳴ったり、ランプが点灯した原因について

以下の原因が考えられますので、調べてください。

〈火災警報・CO 警報共通〉

- スプレー式殺虫剤やヘアスプレーなどを、警報器にかけていませんか。
- タバコの煙を警報器に吹きかけていませんか。
- 線香の煙が警報器にかかっていますか。
- シンナー、ベンジンなどの溶剤を大量に使用していませんか。
- アルコール類やくん煙式、くん蒸式の殺虫剤が直接かかっていますか。
- 長い間閉め切っている部屋に設置していませんか。建材などから発生する成分の作用によって、警報しやすくなることがあります。
- 焼き魚の煙などが警報器にかかっていますか。
- 換気が十分でない状態で、湯沸器を使用していないませんか。
- 自動車の排気ガスが室内にこもっていませんか。
- 炭火や練炭を使用していませんか。
- 警報器が結露していませんか。

〈火災警報〉

- 湯気が直接かかっていますか。
- 調理の煙や水蒸気などが警報器にかかっていますか。
- 砂、ホコリ、虫などが警報器の煙感知部に侵入していませんか。

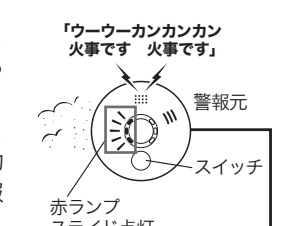
〈CO警報〉

- みりんなどの調味料成分を含んだ蒸気が、警報器に大量にかかっていますか。

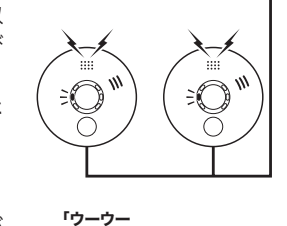
※ 警報作動原因を取り除いてください。（「9. 故障かな? と思ったら」参照）

〈相互連動機能について〉

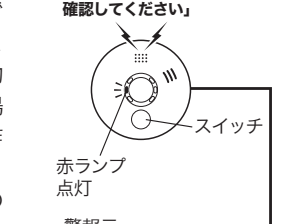
- 本警報器が火災警報を発したとき、連動接続された他の火災警報器も警報音を発します。本警報器のスイッチを操作すると、警報音は停止します。同時に、連動接続された他の火災警報器の警報音も停止します。
 - ※ 警報元の警報器周囲の煙が一定濃度以下になっていない場合は、5分後に再び火災警報を発します。
 - ※ 他の警報器にCO警報を連動させることはできません。
- 「ウーウーカンカンカン 火事です 火事です」



「ウーウー 別の火災警報器が作動しました 確認してください」



「ウーウー 別の火災警報器が作動しました 確認してください」


- 連動接続された他の火災警報器が火災警報を発したとき、本警報器では赤ランプが1秒ごとに1回点灯し、「ウーウー 別の火災警報器が作動しました 確認してください」が鳴ります。本警報器のスイッチを操作すると、警報音は停止します。また、警報元の警報音声停止機能のスイッチを操作すると、本警報器の警報音は停止し、赤ランプは消灯します。
 - ※ 本警報器は、5分後に警報元が警報し続けている場合、再び連動警報を発します。

おねがい

- 連動接続された他の火災警報器は、機種により連動時の動作が異なります。必ず、接続する火災警報器の取扱説明書をお読みください。
- 無線ユニット（別売品）を使用すると、無線での相互連動ができます。無線ユニットを使った相互連動をされる場合は、無線ユニットに付属の取扱説明書も合わせてお読みください。

5. 噴霧式殺虫剤を使用するときは

殺虫剤（くん煙式殺虫剤、加熱蒸散式殺虫剤なども含む）を使用する際は、警報器を取り外し殺虫剤がかからない場所に置るか、ポリ袋で覆ってください。誤作動のおそれがあります。噴霧が終わったら、換気後、必ず元の位置に戻してください。また、ポリ袋で覆った場合は必ずポリ袋を取り除いてください。

6. お手入れのしかた

- 警報器側面のスリット（煙感知部）にホコリやくもの巣がつくと、正しく警報しない場合があります。警報器がよく良い状態で動作するようにお手入れをおすすめします。
- 1 警報器を取り外してください。（「7. 警報器の取り外し・取り付けかた」参照）
 - 2 警報器および取付部付近の壁面または天井面の汚れをふき取ってください。布を水または石けん水に浸し、よく絞ってからふき取ってください。
 - 3 本体の表面がよく乾いてから取り付けてください。（「7. 警報器の取り外し・取り付けかた」参照）
 - 4 本体を取り付けから、正常に動作することを確認してください。（「8. 定期点検」参照）

おねがい

- お手入れするときは、警報器の内部に水が入らないように注意してください。
- アルカリ性洗剤、塩素系漂白剤、ベンジン、シンナー、アルコールなどを使うと、警報器本体の表面を傷めることがありますので使用しないでください。
- お手入れ後、煙感知部に異物（糸くず、水など）が残っていないか確認してください。



7. 警報器の取り外し・取り付けかた

〈取り外しかた〉

警報器を、取付ベースに押し付けながら、左（反時計回り）に回し、止まったところで警報器を引いて外してください。

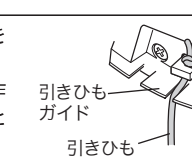
〈取り付けかた〉

- 1 取付ベースの刻印「スイッチ側」と警報器のスイッチ裏側の溝（3箇所）の位置を合わせてください。

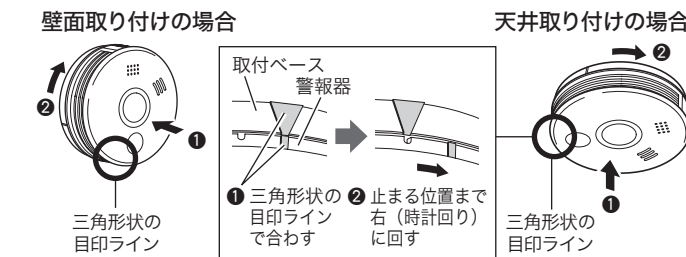
※ 接続ケーブルがある場合は、取付ベースに引っかかるないように注意してください。

おねがい

引きひもが引きひもガイドに収まっていることを確認してください。確実にはまっていない場合、引きひもを正しく操作できなかったり、警報器を取付ベースから外すことができなくなります。



- 2 警報器を押し付けながら、右(時計回り)に回して取り付けてください。



おねがい

本体と取付ベースは、三角形の目印ラインで位置を合わせてください。

〈引きひもの取り付けかた・取り外しかた〉

引きひもは、警報器本体に取り付けられています。引きひもが外れてしまった場合は、正しく取り付けてください。引きひもが必要ない場合は取り外してください。

⚠ 警告

警報器を天井面に取り付ける場合は、引きひもを取り外してください。引きひもを強く引くと、本体の落下により、お客さまがケガをするおそれがあります。

取り付けかた

引きひもを引きひも取付部に通した後、引きひもガイドに収める。

取り外しかた

引きひもを矢印方向に引く。

8. 定期点検

正常に動作することを確認するために、1ヶ月に1回程度定期点検を行ってください。

(1 週間以上留守にされた場合も点検を行ってください。留守中の電池切れ警報を、確認できないおそれがあります。)

- 1 警報器が警報動作中や警報音停止中ではないことを確認してください。
- 2 スwitchを約1秒操作してください。
 - 1) 「ビッ 正常です」が鳴り、赤・黄ランプがスライド点灯すれば正常です。
 - 2) 過去10日以内に警報（火災・CO・連動・電池切れ・故障）があった場合、最後に発した警報をランプ表示でお知らせします。（「3. 警報器のお知らせ機能について」参照）

■外部機器との連動点検

外部機器（他の住宅用火災警報器・インターホンなど）と接続している場合は、定期的に（6ヶ月に1回程度）連動が正常に作動するか点検してください。

- 1 スwitchを約3秒操作してください。「ビッ」の後に「ビッビッ」と鳴ります。
- 2 スwitchから手を離してください。
 - 1) 「ウーウーカンカンカン 火事です 火事です」と鳴り、赤ランプがスライド点灯します。
 - 2) 「ウーウービッビッビッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください」と鳴り、黄ランプがスライド点灯します。
 - 3) 赤・黄ランプがスライド点灯します。
 - 4) 赤・黄ランプがスライド点灯している間、連動出力信号を出力します。外部機器が連動動作を行っていることを確認してください。
- 3 1分経過するまで待つか、switchを約1秒操作してください。「ビー」と鳴り、終了します。
 - ※ 連動出力信号の出力も停止します。
 - ※ CO警報出力は電源投入後約25分間のみ出力します。それ以降は連動点検をしても出力しません。

9. 故障かな? と思ったら

修理を依頼される前に、次の点検および処置をしてください。下記の点検・処置をしても異常があるときは、販売店にご連絡ください。

こんなときは	ここを確認して	こう処置してください
火災や不完全燃焼が発生していないのに、警報音が鳴る。警報音が停止しない。	火災以外の煙や、CO以外の空気の汚れが原因ではありませんか？（「警報音が鳴ったり、ランプが点灯した原因について」参照）	室内を換気してください。頻繁に警報する場合は、取付場所に問題がある可能性があります。販売店にご連絡ください。
	煙感知部に煙が残っていたり、砂やホコリ、虫などが入っていませんか？	煙感知部にうちわ、ドライヤー（冷風）などで風を送り、砂やホコリ、虫などを取り除いてください。それでも停止しない場合は専用リチウム電池を抜き、販売店にご連絡ください。
	燃焼機器が異常動作していませんか？	燃焼機器の点検を受けてください。
約10秒ごとに赤ランプが点灯する。約1分ごとに「ビッ」または「ビッビッ」が鳴る。	switchを操作したとき、「ビッ 電池切れです」販売店に連絡してください。のメッセージが鳴りませんか？	専用リチウム電池が消耗しています。販売店にご連絡ください。（オモテ面の「3. 警報器のお知らせ機能について」参照）
	switchを操作したとき、「ビッビッビッ 故障です」販売店に連絡してください。のメッセージが鳴りませんか？	警報器の故障が考えられます。販売店にご連絡ください。（オモテ面の「3. 警報器のお知らせ機能について」参照）

こんなときは	ここを確認して	こう処置してください
switchを操作しても動作しない。	引きひもが正しく取り付けられていますか？	「7. 警報器の取り外し・取り付けかた」の〈引きひもの取り付けかた・取り外しかた〉を参照し、正しく取り付けてください。
	専用リチウム電池が確実に取り付けられていますか？	電池コネクタを確実に接続してください。（それでも動作しない場合は、販売店にご連絡ください。）
	専用リチウム電池が切れていませんか？（電池切れ警報をしていないですか?）	販売店にご連絡ください。

電池が切れているとき、またはリチウム電池を取り外した状態では煙やCOを検知できず、火災警報・CO警報動作をすることができませんので注意してください。

10. アフターサービスについて

■この警報器の保証期間は取り付け日から5年間です。保証書をご参照ください。保証書にお取り付け日、販売店名の記載がない場合は、原則として有料による修理となります。お取り付け時にご確認ください。保証書は大切に保管してください。保証期間経過後の故障、電池切れについては有料による修理となります。

■交換期限は機器本体に表示しています。お取り付け時にご確認ください。交換期限を経過した警報器は、規定の濃度で警報しないなど誤動作のおそれがあります。新しい警報器とお取り替えてください。

■警報器に異常がある場合は、修理を依頼される前に「9. 故障かな? と思ったら」の項目、処置をご確認ください。処置をしても異常がある場合は販売店にご連絡ください。

■設置場所の環境や点検頻度などにより、電池寿命が短くなる場合があります。

■電池について

電池切れになったときは、販売店にご連絡ください。

電池型式：CR-AGB/C23P
公称電圧：DC 3V

■アフターサービスについて、ご不明の点がありましたら、販売店までご連絡ください。

■警報器の交換期限を過ぎたときは、販売店までご連絡ください。

■引越しをされるときは、販売店までご連絡ください。

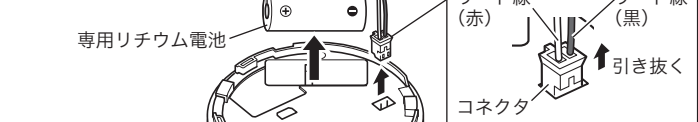
11. 廃棄について

警報器を廃棄する場合は、お住まいの市町村の廃棄物の処理方法にしたがってください。

＊ 必ず専用リチウム電池を取り出して廃棄してください。

古くなった専用リチウム電池の取り外しと廃棄

- 1 警報器を取り外してください（「7. 警報器の取り外し・取り付けかた」参照）。
- 2 専用リチウム電池のコネクタを引き抜き、専用リチウム電池を取り出してください。



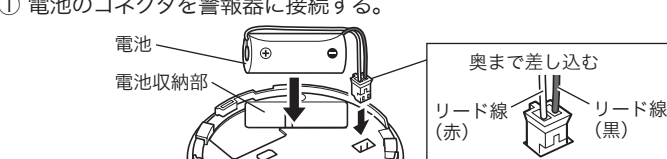
- 3 専用リチウム電池を廃棄してください。
 - ※ この製品の廃棄は、「一次電池（リチウム電池）」です。一般の不燃ゴミとして廃棄できますが、廃棄方法は各自治体の指示に従ってください。

⚠ 警告

取り出した専用リチウム電池のコネクタは、ショートしないようにテープなどを巻いてください。

リチウム電池の廃棄を誤ると、ショートして発熱・破裂・発火することがあり、ケガをしたり、火災に至るおそれがあります。

最初に電池を取り付ける場合・取り外した電池を再度取り付けの場合

- 1 電池のコネクタを警報器に接続する。
 - ※ 電池のコネクタを接続すると、約30秒黄ランプが点灯した後、「ビッ 正常です」とお知らせします。
- 2 電池を電池収納部にはめ込んで取り付ける。

⚠ 注意

- コネクタの接続にドライバーなどを使用しないでください。コネクタが破損したり、電池がショートする原因になります。
- リード線の赤（+）と黒（-）の向きを間違えないように、確実に差し込んでください。
- 電池の外装フィルムは電池を保護するものです。はがさないでください。
- コネクタには極性があり、逆向きには接続できません。

- 3 警報器を取り付けてください。（「7. 警報器の取り外し・取り付けかた」参照）

12. 仕様

項目	仕様
種類	光電式住宅用防災警報器
感知方式	煙感知方式
型式	電池方式、2種（DC3V、300mA）、連動型、自動試験機能付
火災連動入出力	相互鳴動用火災連動入出力 有極性 自動復帰式 監視時入力（DC30V以下） 警報時出力（DC1.2V以下、100mA）
検知対象ガス	燃焼排ガス中のCO（一般化炭素）
検知方式	電気化学式
動作条件	550ppmのCOに対し 5分以内に警報
表示・発報方式	300ppmのCOに対し 10分以内に警報
動作条件	黄ランプスライド点灯または5秒ごとに1回スライド点灯
表示・発報方式	音声合成警報音
動作条件	300ppmのCOに対し 5分以内に注意報
表示・発報方式	黄ランプ5秒ごとに1回スライド点灯
発報音無し	発報音無し
外部出力	トランジスタオープンコレクタ出力 監視時：OFF 警報時：ON
出力遅延時間	約40秒間
警報音量	70dB(A)/m以上
電源	専用リチウム電池（CR-AGB/C23P）（DC3V）
定格電圧	DC3V、300mA
使用温度範囲	0℃～+40℃（結露しないこと）
寸法	φ105mm×42.5mm
質量	約205g（専用リチウム電池含む）
付属品	取付ベース（本体に取り付けられています）、取付ねじ（2本）、石膏ボードピン（5本）、専用リチウム電池（1個）、引きひも（1本、本体に取り付けられています）、施工説明書、取扱説明書（保証書付）（本書）